

番号 15

事故種別 破損事故及び波及事故

事故発生 事業所の概要	受電電圧 22kV 契約電力 2,300kW 業種 製造業 主任技術者選任形態 選任
----------------	---

(事故の概要)

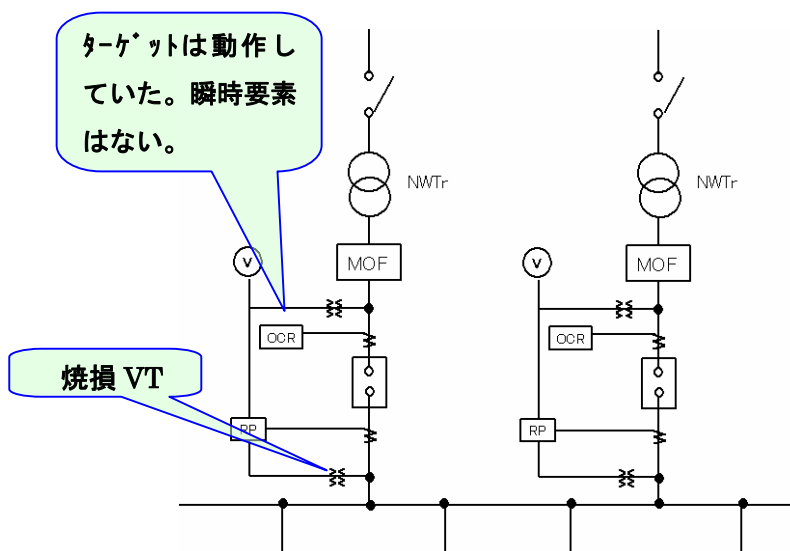
事故発生日時 秋 4時頃、天候 雨  
事故発生電気工作物 計器用変圧器、変圧器  
使用電圧 22kV  
供給支障電力及び時間 3.9MW、3時間29分  
原因 保守不備

(事故の状況)

- ・ 当該事業所は、2回線スポットネットワークで受電していた。
- ・ スポットネットワーク変圧器二次側の計器用変圧器が経年劣化によりアーク短絡、地絡が発生。これにより、過電流継電器作動前の短時間に変圧器が絶縁破壊し、波及事故に至った。
- ・ 計器用変圧器の一次側及び二次側にはヒューズがなかった。
- ・ 1年程前に、当該計器用変圧器も含めた回路の絶縁抵抗測定を実施し、異常は認められていなかった。

(事故原因)

- ・ 当該計器用変圧器は、内部部分放電により絶縁劣化が進行し、一次二次間の放電による局部的過熱による樹脂の熱分解・ガス化が発生、内圧上昇に伴い一次側端子間でアーク短絡に至ったものと推定。



(再発防止対策)

- ・ 機器の更新目安以降は、3年ごとに機器劣化診断並びに精密点検を実施 等